

科目名	生物	学 年	2年	コース	全	単位数	3	担当者	
<p>1 目 標</p> <p>生物や生命現象についての観察や実験を通して，身の周りの自然に対する関心を高めるとともに，生命現象の基本的な原理を論理的に理解し，科学的な自然観を基にした自然を探究する意欲や態度を育成する。</p> <p>2 到達目標</p> <p>生物体内で起こるさまざまな現象について，基本的な知識を理解する。</p> <p>観察や実験を通して，学んだ知識と実際の生命現象を結びつけて考えられるようにする。</p> <p>普段見過ごしている現象について，科学的な視点からこれを理解できるようにする。</p> <p>3 成績評価の方法</p> <p>定期考査，提出物，授業への出席状況や授業態度を総合的に評価する。</p> <p>4 学習者へのメッセージ</p> <p>「自然」とは外界の環境だけを言うのではなく，我々の体そのものにも他の生物と共通な自然のしくみが存在している。普段見過ごしている自然現象に気づくことのできる目を養ってほしい。</p> <p>基本的な用語を覚えることは，学習を進める上で不可欠である。しかし単に記憶するだけでは意味がない。様々な知識を系統的に結びつけて，自然現象を語れるようになることが重要である。</p> <p>「なぜ？，どうして？」という素朴な疑問を大切にしてほしい。好奇心こそが学習を進める出発点である。</p> <p>5 使用教材</p> <p>教科書「 高等学校 生物 」( 啓林館 )</p> <p>副教材「 ダイナミックワイド 図説生物 」( 東京書籍 )</p> <p>6 自己評価</p> <p>1年間を振り返って到達目標を達成できたか，自己評価をして，今後の課題を明らかにしよう。</p> <p>到達目標 [ ] [ ] [ ]</p> <p>課 題</p> <p>A：十分，達成できた。 B：だいたい達成できた。 C：努力が不足した。</p>									

## 7 年間授業計画

月	単元(章,節など)	重点目標
4 ~ 5 ~	細胞の構造 細胞の機能 細胞の増殖と生物体の構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物細胞・植物細胞の構造と機能を理解する</li> <li>顕微鏡・マイクロメータの取り扱いを習熟する</li> <li>体細胞分裂の過程を理解する</li> </ul>
1 学 期 中 間 考 査		
6 ~ 7	生殖 発生	<ul style="list-style-type: none"> <li>減数分裂による配偶子形成と受精, 個体の発生過程を理解する</li> </ul>
1 学 期 期 末 考 査		
9 ~ 10 ~	遺伝	<ul style="list-style-type: none"> <li>メンデルの遺伝法則を基本としたさまざまな遺伝現象を扱い, 親から子に形質が伝わるしくみについて理解する</li> <li>遺伝子の本体である DNA の構造とその発見の歴史を知る</li> </ul>
2 学 期 中 間 考 査		
11 ~ 12	刺激の受容と反応	<ul style="list-style-type: none"> <li>外界からの刺激に対する受容器, 神経, 効果器のはたらきのしくみを理解する</li> <li>いろいろな動物の行動が起こるしくみについて理解する</li> </ul>
2 学 期 期 末 考 査		
1 ~ 3	体液と恒常性 植物の生活と環境 植物の反応と調節	<ul style="list-style-type: none"> <li>自律神経やホルモンによって体の内部環境が一定に保たれるしくみについて理解する</li> <li>植物の光合成量に光・温度・二酸化炭素濃度が与える影響について理解する</li> <li>環境の変化に対する植物の成長運動や発芽の調節について理解する</li> </ul>
学 年 末 考 査		